

サラリーマン川柳(英会話 駅前上司 部下本場) (漏らすなど 漏らす言葉が 漏れるもと) (馬鹿受けの ネットは上司の コトばかり) (飛び乗った 最終電車が 逆方向)



森市長と役員代表の握手

平成22年度予算編成に向け 森民夫長岡市長へ要望書提出

働くものの願い・安心な生活環境整備 細部は後日、文書を持って回答

連合中越は10月26日(月)、長岡市の森民夫市長を訪ね、平成22年度の長岡市予算編成への反映を求めた要望書を横澤副議長から提出した。森市長からは細部は検討し回答すると述べられた。

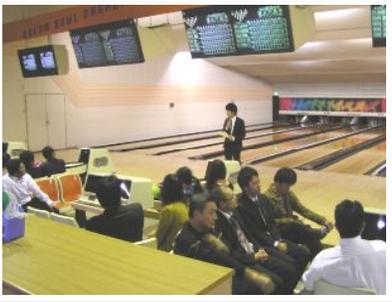
要望事項は、連合中越政策委員会が中心となり策定を進めてきたもので、第58回地協委員会でも提起し、各産別・単組の要望を組み合わせ提出に至った。横澤副議長からは、要望事項の主なポイントについて説明。森市長から主な項目に対する考え方が示された。特に、深刻化する雇用問題は最重要課題であり、しっかりと対応していく考えにあることや、

フサポートセンターの相談傾向が昨年度に比し、より深刻化し、生活破壊、家庭崩壊へと傾向しつつある状態を説明し、行政の立場からの引き続きの連携、指導を要望した。

要望事項全体に関する回答は、後日文書を持っての回答となる。連合中越としては、長岡市の回答を受けた後に政策委員会を開催し、内容の検討を行うこととしている。十分な事項や納得できない点については再度要望して、勤労市民の地位向上と生活向上の実現に結びつけていく予定である。



第658号 2009.11.1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



職場を越え49名が楽しく交流

10月21日(水)18時30分からスポーツ交流会がドリムボウル長岡で開催された。仕事後にも関わらず49名が参加してボウリング競技が元気に実施された。連合組合員の青年・女性の活動交流と親睦

SJネット勤労者スポーツ交流会

10月21日(水)18時30分からスポーツ交流会がドリムボウル長岡で開催された。仕事後にも関わらず49名が参加してボウリング競技が元気に実施された。連合組合員の青年・女性の活動交流と親睦



を目的に開催されているスポーツ交流会は、SJネットが主催。日頃、職場の違いから一緒に活動できない仲間が一堂に会して、良い汗をかいた。昨年同様、多くの組合員が気軽に1名から参加できるようにとボウリング競技とした。競技ルールは、個人戦で2ゲーム、女性にはハンデを1ゲームにつき20点加算。上位3賞や特別賞、飛び賞、ブービー賞、いろいろな景品を順位に応じて用意し、スコアを競った。競技結果は、第1位は長谷川一啓さん(日教組・新教組)、第2

長岡市 多重債務問題対策ネットワーク会議を設立 ながおかLSCが民間組織として参画

長岡市が本格的に「多重債務対策」を開始した。10月21日(水)長岡市立劇場にて「長岡市多重債務問題対策ネットワーク」の設立と初会合が開催された。同ネットワークは、長岡市・市消費者協会・県弁護士会・県司法書士会・警察署、そして民間組織として、ながおかLSCの6者が参加。会合では、それぞれの専門分野で力を発揮していくと同時に横のネットワークを活かして多重債務者の総合的支援を進めることで意見が一致した。また、市民税や水道料金・住宅費の慢性的滞納者など、多重債務問題の恐れが心配される場合には、丁寧に相談に乗っていく中で、被害者を極力少なくさせていくことや、金銭問題以外に波及している生活全般についての支援も行っていくこととなった。

ながおかLSCとしては、構成する各福祉団体機関やNPO団体などと連携して多様に支援活動を展開していく予定。LSC機能の一層の充実を図ることと、設立されたネットワークが市民生活に活かされるようPR活動も併せて進めていくことを確認している。

第19回連合中越定期総会

日時 11月13日(金)13:30~受付
14:00~総会開会
18:15~レセプション
会場 長岡グランドホテル
※詳細は地協発第151号参照

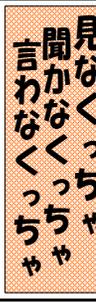
連合中越SJネット委員会

日時 11月12日(木)18:30~
会場 長岡市勤労会館2F
議題 スポーツ交流会反省 他
総会・議案対策
※詳細は地協発第160号参照

●中越復興基金の後半5年の活用について、大イベント補助という視点から、雇用事業創出という視点に切り替えることが出来ないのだからかと感ずる。花火とイベントのオンパレードも良いことであり、元気を生み出すこととは事実だが、一過性という面もある。そろそろ生活に直結する雇用の創出に軸足が移せないのかと思う。

●ながおかLSCへの相談事業の中で、雇用問題も多くあるが、特徴的なことは、長引く不況・米国発の世界同時不況の影響、その次に中越大地震を期に事業閉鎖や縮小、自営業者においては、復興事業の終わから一挙に受注ゼロというものがあ。依然として、中越大地震の傷跡が続いているのである。

●10月23日、あの忌まわしい中越大震災から5年目の慰霊祭がハイベンクにて厳かに開催された。
●国土の8割を占める中山間地での大震災で復興の在り方や手順が手探りで進められて5年でもある。復興基金を活用しての再建事業も10年の折り返し地点にもあたる。
●ながおかLSCへの相談事業の中で、雇用問題も多くあるが、特徴的なことは、長引く不況・米国発の世界同時不況の影響、その次に中越大地震を期に事業閉鎖や縮小、自営業者においては、復興事業の終わから一挙に受注ゼロというものがあ。依然として、中越大地震の傷跡が続いているのである。



サラリーマン川柳 (子にここと 次は俺だと 身構える) (お肌には 張りが無いのに 見栄は張り) (遅くなる? 帰ってこないの どっちなの) (目覚しを あなたがとめた オレじゃない)

連合小千谷支部だより



10月15日、連合小千谷支部第2回役員選考委員会を開催し、第1回目で持ち帰った情報を各産別で確認してきていただき、今後の小千谷支部の役員選考についての考え方を各単組で確認できました。

次期小千谷支部役員についても確認でき、11月25日に開催予定の定期総会にて確認、承認となる予定です。

連合北魚沼支部だより

☆友好の場「支部ボウリング大会」開催☆

写真 支部長による始球式 了後の1枚 (上)、参加者競技終了後の1枚



北魚沼支部では、10月22日(木)魚沼市ミヤボウルにて、支部ボウリング大会を開催しました。

当日は、連合推薦市議をはじめ見込みを大きく上回る43名の参加があり、日頃の腕前を存分に披露する人や、運動不足解消のために張り切っている人など様々でしたが、ゲームが始まると各レーンで歓声が上り、和気藹々とした雰囲気の中

で行われました。

優勝者は魚沼市職労の星さん(2G-376P)で、2年連続の受賞という快挙となりました。

とある単組では、臨時職員の方々にも声をかけて参加していただくなど、連合の運動方針どおり連帯も勝ち取られていたようです。

ゲーム終了後は居酒屋にて慰労会を行い、本日の成績等を肴にジョッキを傾け、最後は一本ノにて散会となりました。

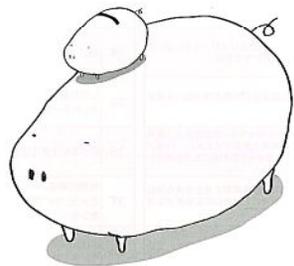


2年連続優勝者への表彰式

「雇用と就労・自立支援カンパ」にご協力いただき、ありがとうございました。

2009年3月よりスタートした「雇用と就労・自立支援カンパ」には、383,576,572円の善意が集まり、114団体・116事業に169,450,000円助成しました。(9月28日現在) 助成に当たっては、審査委員会にて審査を行いました。

昨秋以降の急激な雇用情勢の悪化により、非正規雇用で働く人やシングルマザーなど社会的に弱い立場の人の多くが深刻な状況に追い込まれました。連合は、政府、経済団体などに迅速で十分な対応を求め、就職安定資金融資制度など政府による緊急雇用対策などを実現することができました。しかし、そうした支援の裾からもれてしまう困窮者も数多くいたことから、このカンパ活動をスタートさせました。たくさんの賛同者を得て始まったこの活動により、支援の輪が広がり、支援を受けた人たちが多くの感謝の声が寄せられています。



今後の取り扱い

助成した事業については、次の要領で団体から報告を受け、検証します。また、中間報告後は助成した事業に関して、追加支援を含めフォローアップを検討しています。

<報告・検証>

- (1) 助成した事業について、事業開始6ヶ月後には、事業の中間報告を受ける。
- (2) 助成金額が200万円以上の事業を対象に、実地監査等による進捗状態を点検する。
- (3) 事業開始1年を目途に事業報告書、収支報告書の提出を求める。
- (4) 事業報告書には、支援対象者人数、支援日数、各種講座・セミナー等参加人数、雇用・就労者数など実績数等を含むものとする。



連合

アルビレックス新潟 試合観戦 無料招待の案内

J.LEAGUE DIVISION1 第32節 11月21日(土) 午後2時試合開始



アルビレックス新潟

会場：東北電力ビッグスワンスタジアム

VS



柏レイソル

手配の関係上、11月9日 までにお申込みください

《お申込み方法》

下記欄に全項記載して連合中越 fax 0258-24-8930 へ申込む。先着順のため、チケット残券の有無を連合中越が申込者にfaxで返答する。その際、チケットの渡し方(郵送か取りに来る)について個別に調整。

申込みは組合単位でも組合員個人でもOK。

組合名 _____ 申込担当者名 _____

連絡先住所 〒 _____

連絡先電話 _____ 連絡先fax _____

チケット希望枚数 _____ 枚 (30枚まで可)

渡し方(何れかに○囲み) 郵送希望 ・ 事務局に取りに来る

※問合せは連合中越Tel0258-24-0515へ願います